

クリーニング師学科試験問題

指示があるまで開いてはいけません。

受験の際の注意事項

- 1 携帯電話やスマートフォン等の通信機器を時計の代わりに使用することは禁止します。電源を切ってカバン等にしまってください。
- 2 **試験問題及び解答用紙には、受験番号及び氏名を忘れずに記入してください。**
- 3 問題は全部で**30題**あり、ページ数は**12ページ**、解答時間は**90分**です。
試験開始後45分が経過したら、試験時間終了10分前まで退室することができますが、退室した後は、再入室することはできません。
- 4 解答は、鉛筆又はシャープペンシルで○印を記入してください。
また、訂正するときは、**消しゴムで完全に消して書き直してください**。鉛筆等で二重線を引いて訂正しないでください。
- 5 解答方法は次のとおりです。

(例)

問10 次のうち、日本の首都はどれか。

- 1 大阪
- 2 東京
- 3 京都

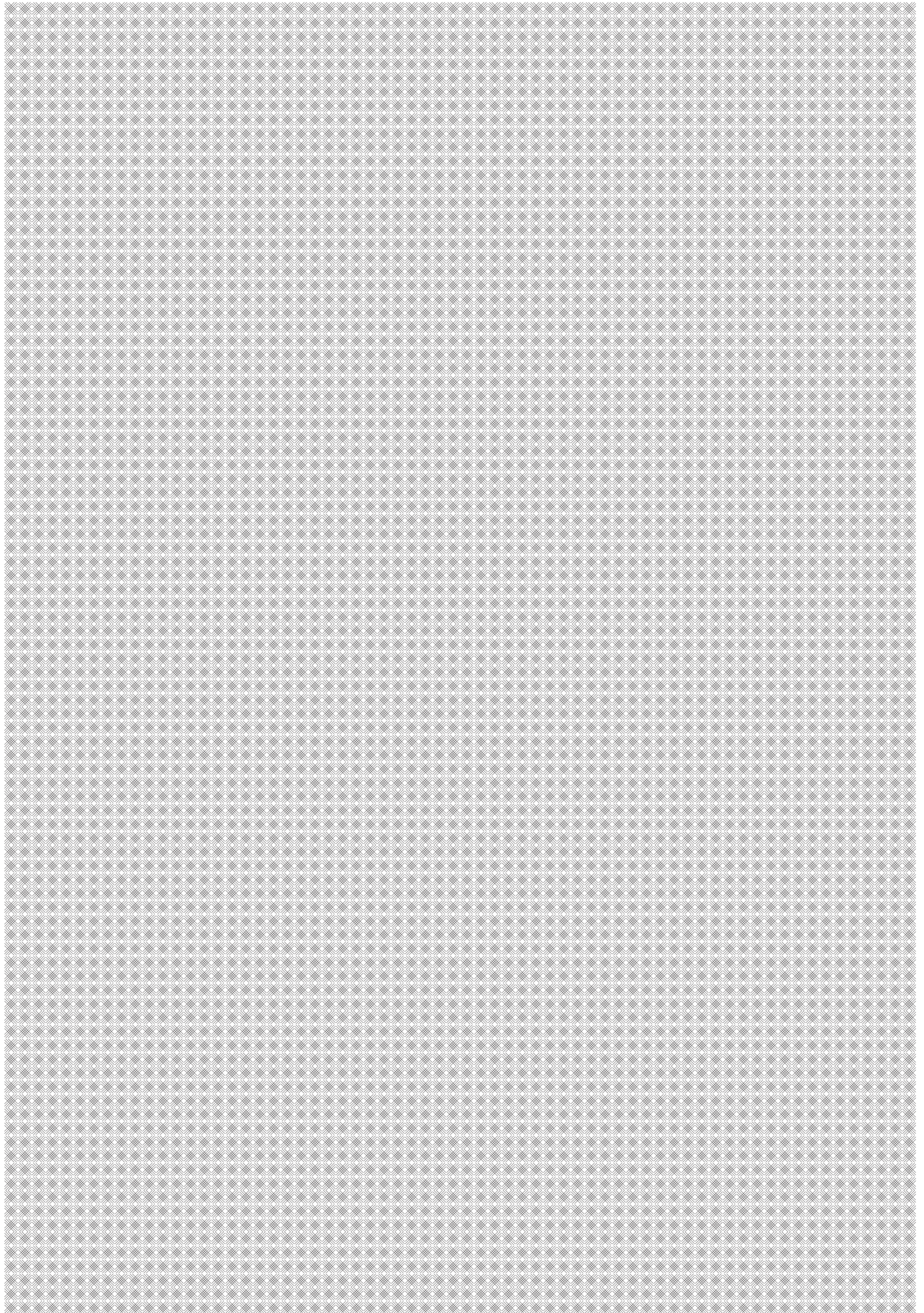
正答は「2 東京」ですから、解答用紙の問題番号の次に並んでいる解答番号欄「1 2 3」の中の「2」を○で囲み、

問題番号	解答番号
問10	1 ② 3

としてください。

- 6 解答は、必ず解答用紙に記入してください。問題に記入しても採点しません。
- 7 各問題とも正答は1つだけです。2つ以上印を付けた解答は、無効とします。
- 8 この試験問題は持ち帰ることができますが、**解答用紙は絶対に持ち帰らないでください**。

受験番号	氏名



衛生法規に関する知識

問1 クリーニング業法に規定する、クリーニング所に関する記述で、誤っているものを次の中から選びなさい。

- 1 クリーニング所には、洗たく物の受取及び引渡しのみを行う施設も含まれる。
- 2 クリーニング所以外では、営業として洗たく物の処理をしてはならない。
- 3 クリーニング所には、洗たく機及び乾燥機を各々1台ずつ、又は乾燥機付洗たく機を備えなければならない。

問2 クリーニング業法第3条に規定する、営業者の衛生措置等に関する記述で、誤っているものを次の中から選びなさい。

- 1 営業者は、クリーニング所の業務用車両を使用後毎回消毒しなければならない。
- 2 営業者は、洗濯物をその用途に応じ区分して処理しなければならない。
- 3 営業者は、洗濯物を洗濯又は仕上げを終わったものと終わらないものに区分しておかなければならない。

問3 クリーニング業法及び同法施行規則に規定する、利用者に対する説明義務等に関する記述で、正しいものを次の中から選びなさい。

- 1 苦情の申出先の情報は、クリーニング所の店頭に掲示すれば、洗たく物の受取及び引渡しをしようとする際に、利用者に対し書面で配布しなくてもよい。
- 2 苦情の申出先として、クリーニング所の名称、電話番号及び営業者氏名を明示しなければならない。
- 3 洗濯物の受取及び引渡しをしようとするときは、あらかじめ、利用者に対し、洗濯物の処理方法等について説明するよう努めなければならない。

問4 クリーニング業法及び同法施行規則に規定する、クリーニング所の届出に関する記述で、正しいものを次の中から選びなさい。

- 1 クリーニング所を開設した者は、厚生労働省令の定めるところにより、必要な事項を1か月以内に都道府県知事に届け出なければならない。
- 2 営業者は、届け出た事項に変更を生じたとき、速やかに都道府県知事に届け出なければならない。
- 3 営業者は、クリーニング所を廃止しようとするときは、あらかじめ都道府県知事に届け出なければならない。

問5 クリーニング業法第9条に規定する、都道府県知事が、営業者又はその使用人で、その就業が公衆衛生上不相当と認め、その業務を停止することができる場合として、正しいものを次の中から選びなさい。

- 1 洗濯物の処理の業務に従事するものが、クリーニング所の衛生措置を怠ったとき
- 2 クリーニング師が、免許を取り消されたとき
- 3 洗濯物の受取及び引渡しの業務に従事するものが、伝染性の疾病にかかったとき

問6 クリーニング業法及び同法施行規則に規定する、地位の承継に関する記述で、正しいものを次の中から選びなさい。

- 1 営業者の地位を承継した者は、遅滞なく、その事実を証する書面を添えて、都道府県知事に届け出なければならない。
- 2 営業者の地位の承継の届出において、相続人が2人以上ある場合には、推薦書を添付しなければならない。
- 3 合併による営業者の地位の承継の届出には、合併後存続する法人又は合併により設立された法人の定款又は寄附行為の写しを添付しなければならない。

問7 クリーニング業法及び同法施行規則に規定する、消毒を要する洗濯物に関する記述で、正しいものを次の中から選びなさい。

- 1 消毒を要する洗濯物を洗濯するときは、専用の洗場を設けなければならない。
- 2 消毒を要する洗濯物を洗濯するときは、その前に消毒しなければならないが、洗濯が消毒の効果を有する方法によってなされる場合においては、消毒しなくてもよい。
- 3 伝染性の疾病にかかっていない者が使用した手ぬぐい、タオルは、消毒を要する洗濯物には当たらない。

問8 クリーニング業法及び同法施行規則に規定する、クリーニング師の設置及び研修に関する記述で、正しいものを次の中から選びなさい。

- 1 営業者がクリーニング師であって、自ら、主として一のクリーニング所においてその業務に従事する場合でも、別のクリーニング師を置かなければならない。
- 2 営業者は、そのクリーニング所の業務に従事するクリーニング師に対し、研修を受ける機会を与えなければならない。
- 3 クリーニング所の業務に従事するクリーニング師は、業務に従事した後3年以内に研修を受けなければならない。

問9 クリーニング業法及び同法施行規則に規定する、クリーニング師免許の申請手続きに関する記述で、正しいものを次の中から選びなさい。

- 1 クリーニング師免許を新たに受けようとする者は、本籍地の都道府県知事に申請しなければならない。
- 2 クリーニング師免許を新たに受ける際の申請書の添付書類には、戸籍謄本、戸籍抄本又は本籍の記載のある住民票の写しのほか、履歴書、写真がある。
- 3 クリーニング師は、その本籍又は氏名を変更したときは、10日以内に、免許証の訂正の申請をしなければならない。

問10 クリーニング業法の罰則に関する規定に該当する者として、**誤っているもの**を次の中から選びなさい。

- 1 営業者で、クリーニング所ごとに、1人以上のクリーニング師を置いていなかった者
- 2 クリーニング所の開設の際に、虚偽の届出をした者
- 3 クリーニング所への立入検査を拒み、妨げ、又は忌避した者

公衆衛生に関する知識

問 11 世界保健機関（WHO）憲章に定義される「健康」に関する記述で、に入る語句の組み合わせとして、正しいものを次の中から選びなさい。

健康とは、ア、イ及びウに完全によい状態にあることであり、単に疾病又は病弱でないということではない。

	ア	イ	ウ
1	経済的	肉体的	社会的
2	肉体的	精神的	社会的
3	経済的	精神的	衛生的

問 12 薬物の乱用防止に関する記述で、**誤っているもの**を次の中から選びなさい。

- 1 大麻は、大麻取締法により、免許を有するもの以外の、所持、栽培、譲り受け、譲り渡し、又は研究のための使用が禁止されている。
- 2 危険ドラッグには、覚醒剤・大麻の成分に化学構造を似せて作られた物質などが添加された薬物が、合法ハーブ、お香などと称して販売されているものもある。
- 3 業として許可を受けずに医薬品を販売することは禁止されているが、海外から一般の個人が輸入した化粧品の販売は禁止されていない。

問 13 室内の環境対策に関する記述で、**誤っているもの**を次の中から選びなさい。

- 1 建築基準法では、シックハウス対策として、平成15年7月1日以降に着工された居室を有する全ての建築物に、機械換気設備の設置が原則義務付けられている。
- 2 居室内で自然換気を最も有効に行うためには、窓を1か所だけ、大きく開けることが必要である。
- 3 令和元年5月から9月における熱中症による国内の救急搬送状況について、発生場所別の救急搬送人員をみると、最も多かったのは住居であった。

問 14 プラスチック製買物袋有料化実施ガイドラインに関する記述で、誤っているものを次の中から選びなさい。

- 1 対象となる買物袋は、商品の販売に際して、消費者がその商品を持ち運ぶために用いるプラスチック製買物袋であり、クリーニングの袋は対象外である。
- 2 対象となる事業者は、各種商品小売業、織物・衣服・身の回り品小売業、飲食料品小売業等であり、それ以外の者が有料化を行ってはならない。
- 3 対象となる買物袋を提供しないことと引き替えに商品価値を値引くことや、ポイントを付与することは、有料化に含まれない。

問 15 保健所に関する記述で、正しいものを次の中から選びなさい。

- 1 地域保健法に基づき、区市町村ごとに設置されている。
- 2 エイズ、結核、性病、伝染病その他の疾病の予防に関する事項、衛生上の試験及び検査に関する事項などについて、企画、調整、指導等を行っている。
- 3 子供の問題に対し一貫した相談援助活動を行いつつ、相談援助活動を総合的に企画し、これを実施している。

問 16 感染症に関する記述で、正しいものを次の中から選びなさい。

- 1 令和元年における国内の食中毒患者のうち、ノロウイルスを原因とする食中毒の割合が5割を超えていた。
- 2 インフルエンザウイルスの感染経路は接触感染のみであるため、咳エチケットの励行は予防対策として効果が薄い。
- 3 エボラ出血熱は、感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律で四類感染症に指定されており、令和元年に国内で人から人への感染が確認された。

問 17 予防接種に関する記述で、正しいものを次の中から選びなさい。

- 1 予防接種とは、疾病に対して免疫の効果をさせるため、疾病の予防に有効であることが確認されているワクチンを、人体に注射し、又は接種することをいう。
- 2 海外渡航時は、日本国内で発生が確認されていない感染症が存在しているため、必ず予防接種により免疫をつける必要がある。
- 3 生ワクチンとは、細菌やウイルスをホルマリン処理などによって毒性をなくしたものである。

問 18 健康増進法の受動喫煙防止に関する記述で、**誤っているもの**を次の中から選びなさい。

- 1 受動喫煙とは、人が他人の喫煙によりたばこから発生した煙にさらされることをいう。
- 2 第一種施設には、多数の者が利用する国及び地方公共団体の行政機関の庁舎（行政機関がその事務を処理するために使用する施設に限る。）が含まれる。
- 3 喫煙とは、人が吸入するため、たばこを燃焼させ煙を発生させることをいい、加熱により煙を発生させることは含めない。

問 19 地球環境問題に関する記述で、正しいものを次の中から選びなさい。

- 1 温室効果ガスは、海や陸などの地球の表面から地球の外に向かう熱を大気に蓄積し、再び地球の表面に戻す性質がある。
- 2 オゾン層は、太陽からの有害な赤外線を吸収し、地上の生態系を保護しているが、近年、自然界で発生するフロン類によって破壊されている。
- 3 ヒートアイランド現象とは、地球温暖化の影響により、都市周辺の気温が都市の中心に比べ、高くなる現象である。

問 20 ダイオキシン類に関する記述で、正しいものを次の中から選びなさい。

- 1 ダイオキシン類は、生分解性の化学物質であるため、環境中（土壌や水環境）に放出されても短時間で分解される。
- 2 環境省が発表した「平成30年度ダイオキシン類に係る環境調査結果について」によると、大気、地下水質及び土壌の全ての検体で環境基準を超過した地点は、10か所以上あった。
- 3 ダイオキシン類の発生源は、ごみ焼却による燃焼の他に、自動車排出ガスなどがある。

洗濯物の処理に関する知識

問 21 汚れやシミの性質とその落とし方に関する記述で、正しいものを次の中から選びなさい。

- 1 汚れは、その溶解性から分類すると、水溶性汚れと油性汚れの2種類に分けられ、ドライクリーニング又はランドリーで落とすことができる。
- 2 水溶性のシミは、タンパク系のシミにはアルカリ性のシミ抜き剤、タンニン系のシミには酸性のシミ抜き剤を使用する。
- 3 汗や皮脂は、油性汚れなので水洗いよりもドライクリーニングの方が落ちやすい。

問 22 界面活性剤に関する記述で、誤っているものを次の中から選びなさい。

- 1 界面張力を低下させる働きにより、水が洗濯物にしみこみやすくなる。
- 2 土砂、ホコリなどの固形粒子を水あるいは油の中に均一安定に分散させる。
- 3 アニオン系とカチオン系の界面活性剤は、一緒に使用することで相乗効果が期待できる。

問 23 ドライクリーニングに関する記述で、正しいものを次の中から選びなさい。

- 1 ドライクリーニング溶剤は、水よりも洗濯物に浸透しやすいので、洗剤を入れなくても水溶性汚れを除去できる。
- 2 ドライクリーニング溶剤のテトラクロロエチレンは、油脂溶解力が大きく、引火点が低いため燃えやすい。
- 3 ろ過助剤の一つである活性炭の微粒子には、無数の微細孔があり、汚れた溶剤中の色素や発臭物質などを吸着する働きがある。

問 24 ランドリーに関する記述で、正しいものを次の中から選びなさい。

- 1 ランドリー用水は、鉄分やマンガンが含まれていないことが望ましく、無色透明であれば、これらが含まれていないと判断できる。
- 2 漂白剤は、黄ばみやシミ汚れを分解して漂白し、さらに殺菌効果がある。
- 3 すすぎにおいて、洗剤を早く洗い流すためには、初回のすすぎ温度を洗濯温度より 15℃以上下げた方が効果が高い。

問 25 天然繊維に関する記述で、正しいものを次の中から選びなさい。

- 1 家庭用品品質表示法では、羊毛だけでなく、アンゴラやモヘヤなども「毛」と表示することが認められている。
- 2 綿繊維は、分子構造中のシスチンを利用することで、プリーツ加工が行われる。
- 3 絹は、フィラメント繊維なので、摩擦に強くスレや毛羽立ちが生じにくい。

問 26 繊維素材の特徴に関する記述で、正しいものを次の中から選びなさい。

- 1 PTT（ポリトリメチレンテレフタレート）繊維は、ポリエステル繊維の一種であるが、耐熱性はPET（ポリエチレンテレフタレート）繊維より低い。
- 2 アクリル系繊維は、アクリルニトリル成分がアクリル繊維より少ない繊維で、難燃性であるためアクリル繊維より熱に強い。
- 3 ポリプロピレン繊維は、比重が0.91と軽いため、アパレル製品の中わたに使用され、融点は、ポリエステルと同程度である。




問 27 クリーニング時の取扱い方法に関する記述で、誤っているものを次の中から選びなさい。

- 1 ポリウレタン繊維は、染色堅ろう度が低く、特に濃色では汚染事故（色移り）が発生しやすいため注意が必要である。
- 2 接着剤を用いて布と布を貼り合わせたボンデッドファブリックは、ドライクリーニングでの剥離に注意する。
- 3 フロック加工は接着強度が強いので、ドライクリーニングではテトラクロロエチレンを用いる。

問 28 皮革の性質に関する記述で、正しいものを次の中から選びなさい。

- 1 熱や蒸気に強い。
- 2 染色堅ろう度が弱い。
- 3 水洗いで収縮しない。

問 29 J I S L 0 0 0 1 のアイロン仕上げ処理の記号とその意味に関する組み合わせで、正しいものを次の中から選びなさい。

1		底面温度 210℃を限度としてスチームありのアイロン仕上げ処理ができる。
2		底面温度 150℃を限度としてアイロン仕上げ処理ができる。
3		底面温度 80℃を限度としてスチームなしでアイロン仕上げ処理ができる。

問 30 繊維の精練漂白工程に関する記述で、正しいものを次の中から選びなさい。

- 1 精練は、繊維の不純物を除去して、染色や漂白を均一に行う前工程のことで、綿織物に対して行われ、その他の繊維に行われることはない。
- 2 漂白は、繊維に含まれる色素、不純物を化学的に分解して白くする工程で、漂白効果の弱い還元漂白剤は使用されない。
- 3 蛍光増白剤は、染料の一種であり、紫外線を吸収し、青紫色光線を放出する性質を持っている。

